

【最近のこれはお見事!】『吠えても届かない』それは困った事ですね

【最近のこれはまずいぞ!】『アス・マングローウ・ソンド沼』ソンド沼がいつぱいの沼の詰みたいやね。想像しただけで濡れそうやね

シネマズライフ

2014年7月18日発行 第65号

http://p.booklog.jp/users/rion-takagi

たかぎ りおん
貴樹 諒音

映画の風景 日本の風景

※ 大阪 兼野街道 ※



昔・『雨あがる』という映画があった。こんな映画だ。

江戸時代のもう戦いも無くなった時代。三沢伊兵衛はある事情から浪人の身分になり、妻・たよと士官を求め旅をしていた。

そんなある日、大雨の為二人は宿場町の安宿に何日も止められていた。うつつとおしい雨が続き宿の客連も落ち着かない。そこで、伊兵衛は禁じられていた『賭け試合』を行い、宿客たちへ食べ物をふるまう。

『賭け試合』を行い、宿客たちへ食べ物をふるまう。『雨あがる』という映画があった。

頃、伊兵衛は久しぶりに出かけるが、そこで藩の若侍周士の果たし合いに出くわす。

驚いて伊兵衛はその果たし合いを仲敷、そこに藩主の永井和泉守重明が現れ見事な仲敷に重明は伊兵衛を気に入り、彼を藩の剣術指南番に推薦する。だが、藩の家老連は大反対。そこで御前試合を行い、伊兵衛の実力を見定める事になるが...

伊兵衛と妻は士官の道を求め長い街道を歩く。その道は長く辛い旅だろうが、心を見つめる旅でもあるのたろう。

聖地の熊野三山への向かう熊野街道。その旅は、現代人も昔の人々も心を見つめるよい旅だと思ふ。

実直過ぎて、うまく世渡りのできない武士とそれを理解する妻の清々しい物語だ。

『雨あがる』2000年 日本 監督：小泉堯史 脚本：黒澤明 原作：山本周五郎 出演：寺尾聰 宮崎美子 仲代達矢 三船敏郎 古岡秀隆 榎らみ

黒澤明監督の遺稿脚本を弟子でもある小泉堯史が監督。主演の寺尾聰は晩年の黒澤明監督の常連で味のある演技が素晴らしい。



！新聞と戯れる猫

コラム マスコミが危機から逃れる方法

昔から、『情報』は重要。『情報』が正しく伝わっていたら、歴史が変わっていた事も多い。今オンエア中の大河ドラマ『軍師官兵衛』で、織田信長が本能寺で明智光秀に殺され、毛利方の備中高松城を攻めていた豊臣秀吉は信長の死を知らず毛利方と和睦。すぐに取返して、明智光秀を倒し豊臣秀吉が天下を取った訳だが、もしこれで毛利側に『本能寺の変』が正しく伝わっていたら、毛利も簡単には和睦せず、天下は別の人間が取っていたかもしれない。

情報とはそれだけ大切なものなのだ。さて現代、『情報』を伝えなければいけない日本のマスコミは正しい『情報』を伝えているだろうか？ 『情報』とは、大勢の人に取っては、人生を変える事もある。だから、いい情報が流れれば喜ぶし、悪い情報は流さないうように圧力をかけたりする。しかし、その圧力を撥ね退け『正しい情報』を流すのがマスコミだと思ふのだが、なぜか日本のマスコミは『いろいろな圧力』をかかるとその『情報』がなぜか流れなくなる。

確かにこのマスコミが危機から逃れる方法は、『誰からも文句を言われるリスク』も低く、マスコミ側も扱われる側も一番傷つかない方法なのかもしれないがその為『情報』を伝えないというマスコミにとって一番の罪を犯しているのだが、それをマスコミが気が付いているとしたら、それはマスコミのもっとも大きな罪なのたろう。特に日本のマスコミは何かで採めだすと、記事として取り上げなくなる。一番のいい例は現大阪市長の件。うるさくてもんどくさいとわかると、提灯番組は別にして、『いい事』も『悪い事』も取り上げないのだ。それは、日本のすべてのメジャーなマスコミに言える事。これがマスコミがダメになった原因の一部ではなからうか。

☆【最近のこれはお見事!】は見事な映画の題名の紹介、反して【最近のこれはまずいぞ!】は「これは、まずいぞ!」と思う題名を紹介しています。



on air !



CS・BS放送のオススメ映画を紹介しします！

CS・BSのオンエア時間は変更になる場合もあります。(m) (m)

『北北西に進路を取れ』

ザ・シネマ
1959年 アメリカ
監督 製作:アルフレッド・ヒッチコック
出演:ケイリー・グラント エヴァ・マリリー・セイント
ジェームズ・メイソン マーティン・ランドー

7月19日(土) 10:05 7月22日(火) 10:35
7月30日(水) 6:05

広告会社に勤めるロジャー・ソーンヒルは、ホテルのロビーで、《キャプタン》という男に間違えられ海の傍の屋敷に連れて行かれる。そこで待っていたのは、タウンゼントという男。彼はロジャーを《キャプタン》と決めつけ、仕事に協力しろ！と強要。しかし、《キャプタン》という男を知らないロジャーはあくまで拒否。すると、無理やり酒を飲まされ車に乗せられ崖から落とされそうになる。からくも、死を逃れたロジャーは、あまりの理不尽さにタウンゼントを訪ねるが、昨夜のタウンゼントとは人間が違っており、その上突然目の前でタウンゼントは殺されてしまう。仰天するロジャーはつい逃げ出し彼が犯人とされてしまう…。

今でも色褪せないヒッチコックの【アクションミステリー】の傑作。ハンサムな主人公に美しいヒロイン。次々と主人公に迫る危機！色褪せない展開にハラハラドキドキと楽しんでください！

『蜘蛛女のキス』

衛星劇場
1985年 ブラジル アメリカ
監督:エクトル・バベンコ 原作:マヌエル・プイグ
出演:ウィリアム・ハート ラウル・ジュリア ソニア・ブラガ

7月29日(火) 18:45
8月14日(木) 18:00

南米の独裁政権下の某国。刑務所に入れられた政治犯のバレンティンは、外部と連絡もできず落ち着かない。同じ房に入っているのは、モリーナでゲイである罪に問われていた。昔の映画を語るモリーナにバレンティンは相いれないが、話を聞くうちに昔の恋人の事を思い出したりして、段々と心を通わせるようになる。ところがモリーナは仮釈放をエサに刑務所長から、バレンティンから機密を探る事を強要されていて、彼と話をするうちに好感を持つようになっていたモリーナ心苦しくなっていく…。

モリーナを演じたウィリアム・ハートは、名優パート・ランカスターの代役としてこの映画に出演し、アカデミー主演男優賞・英国アカデミー賞主演男優賞・カンヌ国際映画祭男優賞を受賞したんだから世の中何が起るかわからない(笑)。

しかし、それに値するほど、ウィリアム・ハートが演じる純愛は感動的であります。

☆読んで頂いてありがとうございます。コメントで感想をお叱りお聞かせください。よろしくお願ひします！ 貴樹諒音

☆次回発行予定 八月の第三金曜日のみ 8月15日です。よろしくお願ひします。(m) (m)

2009年日本
監督:本木克典 原作:藤沢周平

『花のあと』

出演:北川景子 甲本麗裕 市川亀治郎
伊藤歩 納本明 藤村卓 藤村志保

東北の小さな藩・海坂藩。以登は満開の桜の花見をしていた時、藩の武芸の達人だといふ江口孫四郎と会う。自らも、剣の達人の以登は彼に興味を持ち、後日、父の許しをもらい孫四郎と手合せをする。その時、以登は初めて孫四郎を愛している事に気が付き戸惑う。実は、以登には片桐才助というあまりにパツとしない許嫁がおり、江戸へ留学中だったので、以登は孫四郎への愛を断ち切る。



「蜘蛛女のキス」もそうだが、純愛に心を燃やす人は、とても美しい。それは男でも女でも同じなのだ。

よく表現される「凛とした」と表現される女性としての美しさを以登を演じる北川景子が体現して素晴らしく、後に『昼行燈』と言われるが、実はなかなかの切れ者・才助を甲本麗裕が演じ、原作者藤原周平さんの遺族から絶賛されたそうだった。

Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie

シネマズライフ65号
※ 発行人: 貴樹諒音 ※
発行日: 2014年7月18日
cinemaz-life@movie.nifty.jp
※ 告知ブログ ※
http://rion-mituga.cocolog-nifty.com/mitayo/



☆そろそろ酷暑の季節です。ご体調にお気を付けて下さい。かしこ

台風去り 爽やかな風 たなびくが 去りし土地の 被害もう

☆最近の台風は大型化して毎回被害を思わせる方々は大変だと思えます。そ

シネマズライフーcinemaz-lifeー 65号

<http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>

著者：貴樹 諒音

メールアドレス cinemaz-life@movie.nifty.jp

著者紹介ブログ 『明後日の憂鬱』

<http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/2012/01/post-bcc7.html>

《ザ・シネマ》

『北北西に進路を取れ』

《衛星劇場》

『蜘蛛女のキス』

映画の感想は現在・下記のサイトにアップしています。

ぜひ、ご覧くださいませ。

Yahoo!映画

rion_takagiのMyムービー

<http://my.movies.yahoo.co.jp/profile-g.uFIUaEfCFw6D1cq3gb5A-->

※& 他にもいろいろやってます。(^^;) ※&

お世話になっているインターネットTV

netchannel KYO

内で番組作ってます。

『カラフルタイムズ』

新タイプの映画紹介とコラムです。

m(_)m ダウンロードで鑑賞できます。 m(_)m

http://www.nc-kyo.com/watchtvprogram_karafuru.html

『オススメ犬映画』

<http://www.pet-c.net/column/movie/index.php>

犬の映画を紹介してます。

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

感想はこちらのコメント欄かメールを頂けたら幸いです。

cinemaz-life@movie.nifty.jp

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

運営会社：株式会社paperboy&co.